

- 問1 1955年から2015年までの世界人口の変化について、アジア州の人口推移の特徴とその背景を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2019年 山口県公立入試 類似）
1. 世界の地域別人口の中で一貫して最も大きな割合を占めており、食料生産の拡大や医療の普及などを背景に継続して増加している
 2. 人口の絶対数は世界最大であるが、一人っ子政策などの人口抑制策が全域で徹底されたため、1955年から2015年にかけての増加率は他地域より低い
 3. 1950年代にはヨーロッパ州よりも人口が少なかったが、その後の急速な工業化によって21世紀までに世界最大の人口規模となった
 4. 20世紀後半から21世紀初頭にかけて、経済発展に伴う少子高齢化が急速に進んだため、統計上の人口規模は縮小傾向にある
- 問2 東南アジア諸国では、2000年から2018年にかけて人口が増加し、特にインドネシアの人口規模が大きくなっています。また、地域全域で1人当たりの国民総所得も大きく成長しました。このように、人口増と経済成長によって、商品やサービスを消費する場としての価値が高まることを何といいますか。（2022年 静岡県公立入試 類似）
1. 市場の拡大
 2. 持続可能な開発
 3. 南北問題の解消
 4. 産業の空洞化
- 問3 西アジアのアラブ首長国連邦に位置するドバイなど、一部の産油国では、国家の経済構造を大きく変化させる取り組みを行っています。輸出総額における原油の割合が低下し、観光業や商業、金融業が成長している背景にある考え方として、最も適切なものはどれですか。（2020年 静岡県公立入試 類似）
1. 将来の原油の枯渇や価格変動のリスクに備え、特定の資源への依存から脱却して経済の多角化を図る。
 2. 資源ナショナリズムの考えに基づき、自国の資源を保護するために外国資本の流入を全面的に禁止する。
 3. 地球温暖化対策として石油の採掘を法律で禁止し、伝統的な牧畜を中心とした社会に回帰する。
 4. 輸入代替工業化を推進することで、工業製品の輸入を停止し、国内市場のみで経済を完結させる。
- 問4 インド半島の中央部には広大な高原が位置しており、そこに含まれる肥沃な土壌は水分を保つ性質があるため、特定の作物の栽培に適しています。この地形の名称とその場所で盛んな作物の組み合わせとして適切なものはどれですか。（2022年 長野県公立入試 類似）
1. エチオピア高原 ― 小麦
 2. ブラジル高原 ― コーヒー
 3. デカン高原 ― 綿花
 4. チベット高原 ― 茶
- 問5 世界のエネルギー資源に関する統計において、石油の確認埋蔵量は約1兆7000億バレル、可採年数は約51年とされています。このような状況下にあるサウジアラビアなどの国々が、将来を見据えて実施している経済政策の説明として正しいものはどれですか。（2019年 鹿児島県公立入試 類似）
1. 天然ガスの可採年数が石油よりも大幅に短く、価格も安定しているため、石油採掘を完全に廃止して天然ガスの輸出へと一本化している。
 2. 石油の価格が将来的に安定して上昇し続けるという予測に基づき、他の産業への投資をすべて停止し、石油の増産と輸出に特化する政策をとっている。
 3. 石油資源の枯渇や急激な価格変動による経済への悪影響を抑えるため、都市開発や観光、先端技術産業など、石油以外の分野へ投資し産業を多様化させている。
 4. 石油の埋蔵量が実質的に無限であることが近年の調査で判明したため、輸出価格を安く設定することで他国の代替エネルギー開発を阻む政策をとっている。
- 問6 タイなどの工業化が進む国々が加盟しているASEAN（東南アジア諸国連合）が、域内の経済発展を促すためにとっている仕組みや背景について述べたものとして、最も適切なものを選びなさい。（2017年 岐阜県公立入試 類似）
1. 北米諸国との間で自由貿易協定を結び、タイなどの工業製品をアメリカやカナダへ無関税で輸出することを最大の目的としている。
 2. 加盟国のほとんどが産油国であるため、石油の輸出量を制限することで国際価格を維持し、安定した外貨収入を確保している。
 3. 域内での貿易にかかる関税を段階的に引き下げることで、ひとつの大きな市場をつくり、外国からの投資を呼び込んでいる。
 4. ヨーロッパのEUと同じように、加盟国すべてで共通の通貨を導入し、各国の金融政策を一本化することで経済の安定を図っている。
- 問7 南アジアに位置するインドにおいて、1990年代の経済の自由化以降、情報通信技術（ICT）関連の産業が急速に発展した中心都市はどこですか。（2017年 千葉県公立入試 類似）
1. バンガロール
 2. コルカタ
 3. ニューデリー
 4. ムンバイ
- 問8 東南アジアの諸都市における月平均気温の統計資料を確認したところ、多くの都市が5月から6月に最高気温を記録する一方で、ある特定の都市では8月の月平均気温が26.3度と、1年の中で最も低くなるという特徴が見られました。このような気候の特徴を持つ都市が位置する場所として、最も適切なものを次の中から選びなさい。（2025年 栃木県公立入試 類似）
1. ベトナムのインドシナ半島東部
 2. インドネシアのジャワ島付近
 3. マレー半島の先端部
 4. フィリピン島のルソン島北部
- 問9 農作物の生産量においてアジア諸国が上位を占めている「米」の栽培について、その背景や特徴を説明した文として最も適切なものはどれですか。（2020年 沖縄県公立入試 類似）
1. 生産されたものの大部分が、家畜の飼料として先進国へ輸出される。
 2. 夏の降水量が少ない乾燥した地域での大規模な栽培に適している。
 3. 単位面積あたりの生産力が高く、人口が多い地域の主食として適している。
 4. 生産量の大部分が国際的な貿易に回される、代表的な工芸作物である。
- 問10 中国の人口構成と民族に関する記述として、最も適切なものを次のうちから選びなさい。（2020年 熊本県公立入試 類似）
1. 漢族は主に内陸部の山岳地帯に居住する、人口の少ない民族である。
 2. 清を建国した満州族が、現在の中国において最も人口が多い民族である。
 3. 中国は単一民族国家であり、漢族以外の民族は居住していない。
 4. 人口の約9割を占める漢族のほかに、55の少数民族が暮らしている。
- 問11 中国の人口ピラミッドの変化を分析した次の説明のうち、正しいものはどれですか。なお、1970年の統計では若年層の割合が非常に高い「富士山型」の形をしていましたが、2020年の統計では0歳から14歳の割合が大幅に縮小し、65歳以上の割合が厚くなっています。（2024年 福島県公立入試 類似）
1. 経済成長に伴う労働力不足を補うため、若年層の移民が増進している。
 2. 人口抑制政策の影響などにより、少子高齢化が急速に進展している。
 3. 出生率が極めて高いため、将来的に労働力人口が過剰になることが予想される。
 4. 乳幼児の死亡率が高まったため、ピラミッドの裾野が狭まっている。
- 問12 アジア諸国間の経済・文化交流を促進するために計画された、日本の東京からトルコまでを繋ぐ「アジアハイウェイ1号線」の概要を説明した文として、最も適切なものはどれですか。（2023年 大分県公立入試 類似）
1. 東南アジアや南アジアなどの広域を網羅する、アジアを横断する幹線道路網
 2. ASEAN（東南アジア諸国連合）の加盟国間のみを接続する高速鉄道網
 3. 東アジアの島国と内陸国をトンネルだけで結ぶ、地下交通のネットワーク
 4. かつてのシルクロードの航路を忠実に再現した、海上における物流ルート

答え合わせ・解説

問1	答え 1 世界の地域別人口の中で一貫して最も大きな割合を占めており、食料生産の拡大や医療の普及などを背景に継続して増加している	アジア州は、20世紀半ばから現在に至るまで、世界人口の半分以上を占める巨大な人口層を維持しています。1955年から2015年の間に、農業技術の向上による食料増産や公衆衛生の改善によって死亡率が低下し、人口爆発と呼ばれる急激な増加が起きました。これは統計データにおいても、他地域を圧倒する層の厚みと、急な上昇曲線として現れています。
問2	答え 1 市場の拡大	所得水準が上がり、物やサービスを買う能力がある人々が増えることで、経済的な取引が行われる場としての価値が高まることを「市場の拡大」と呼びます。東南アジアはかつて「世界の工場」としての側面が強調されましたが、現在は中間層が増加したことで、魅力的な「市場」へと変化しています。
問3	答え 1 将来の原油の枯渇や価格変動のリスクに備え、特定の資源への依存から脱却して経済の多角化を図る。	西アジアの産油国は、原油の可採年数（あと何年採掘できるか）に限りがあることや、国際的な需要の変化による価格変動が国内経済に与える影響を最小限にする必要に迫られています。そのため、大規模な空港、港湾、超高層ビルや商業施設を整備することで、原油以外の収益源を確保し、経済の安定を図る「経済の多角化」を進めています。
問4	答え 3 デカン高原 — 綿花	デカン高原はインド半島の中央に位置する広大な溶岩台地です。ここで見られるレグールは「黒色綿花土」とも呼ばれ、綿花の栽培に最適な土壌として知られています。チベット高原はインドの北方に位置する世界最高峰の高原であり、ブラジル高原は南アメリカ大陸に位置するため、インドの地理的特徴とは合致しません。
問5	答え 3 石油資源の枯渇や急激な価格変動による経済への悪影響を抑えるため、都市開発や観光、先端技術産業など、石油以外分野へ投資し産業を多様化させている。	産油国は、石油という「限りある資源」への過度な依存が将来的な経済破綻を招くことを危惧しています。特にサウジアラビアでは「サウジ・ビジョン2030」などの計画を掲げ、娯楽施設や観光地の整備、都市開発を進めることで、石油価格の変動に左右されない強固な経済基盤を構築しようとしています。可採年数が約51年という試算は、こうした改革を急ぐ大きな要因となっています。
問6	答え 3 域内での貿易にかかる関税を段階的に引き下げることで、ひとつの大きな市場をつくり、外国からの投資を呼び込んでいる。	ASEANは、ASEAN自由貿易地域（AFTA）などを通じて域内の関税を撤廃・削減し、物資の移動を活発にしています。これにより、人口約6億人を超える巨大な市場としての魅力を高め、日本などの多国籍企業の工場を誘致することで、急速な工業化と経済成長を実現してきました。共通通貨の導入や、北米を中心とした組織ではない点に注意が必要です。
問7	答え 1 バンガロール	インド南部にあるバンガロールは、多くのIT企業や研究機関が集積しており、「インドのシリコンバレー」とも呼ばれます。1990年代からの経済自由化を背景に、英語能力や高度な数学教育を受けた優秀な人材を背景として、ソフトウェア開発などのICT産業が大きく成長しました。
問8	答え 2 インドネシアのジャワ島付近	東南アジアの大部分は北半球に位置していますが、インドネシアのジャワ島などは赤道より南の「南半球」に位置しています。南半球では北半球と季節が逆転するため、日本などの北半球の国々が夏季を迎える8月頃に、1年の中で最も気温が低くなる時期（冬に相当する時期）を迎えるという特徴があります。
問9	答え 3 単位面積あたりの生産力が高く、人口が多い地域の主食として適している。	米は小麦など他の穀物と比較して、同じ面積の土地から収穫できる量（土地生産性）が多く、多くの人口を養うことができる農作物です。そのため、古くから人口が密集してきたアジアのモンスーン地域において、主食として広く普及しました。また、生産された国の中で消費される割合が高いことも特徴の一つです。
問10	答え 4 人口の約9割を占める漢族のほかに、55の少数民族が暮らしている。	中国は広大な国土の中に、圧倒的多数派である漢族と、チベット族やモンゴル族などの55の少数民族が共存する多民族国家です。少数民族が居住する地域には、その自治を認める「自治区」が設けられている場所もありますが、総人口に占める少数民族の割合は約1割にとどまります。
問11	答え 2 人口抑制政策の影響などにより、少子高齢化が急速に進展している。	長年にわたる人口抑制政策によって出生率が低下した一方で、医療の進歩や生活水準の向上により平均寿命が延びたため、中国は世界でも類を見ない速さで高齢化社会へと突入しました。かつての若年層が多い人口構成から、現在は支える側が減り支えられる側が増える構造へと変化しています。
問12	答え 1 東南アジアや南アジアなどの広域を網羅する、アジアを横断する幹線道路網	アジアハイウェイ1号線は、アジア30か国以上をネットワーク化する広域的な幹線道路網の一部です。日本を起点に、韓国、中国、ベトナム、タイといった東南アジア、ミャンマーやインドなどの南アジア、そしてイランやトルコといった西アジアまで、アジア大陸を横断するように各国を道路で結ぶ構想であり、物流や経済交流の活性化を目的としています。